

令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託業者選定審査会
審査基準

「令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託業者選定審査会 審査基準」に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 審査方法

- (1) 令和8年度（2026年度）熊本市地域通訳案内士育成研修業務委託業者選定審査会において、審査を行う。
- (2) 審査方法は、審査員が提案書を基に審査を行い、本業務の実施に最も適した提案を選定する「企画コンペ方式」により行う。

2 審査の手順

- (1) 提案書等受付時に観光政策課（以下「事務局」という。）にて提示金額が提案上限額以内であるかを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合は、その提案書は審査から除外する。
- (2) 各審査員は提案書等の記載内容を確認する。
- (3) 各審査員は、「4 審査項目」に示した項目ごとに評価する。
- (4) 事務局は、(3)をもとに審査員ごとの各提案者の評価点数（合計）を出す。
- (5) 審査員ごとに、最も高い評価点数（合計）となった提案者に3点、2番目に高い提案者に2点、3番目に高い提案者に1点の得点を付ける。ただし、各審査員の中で同点となった者が複数者いる場合は、得点を合わせて複数者で割った数を各者の得点とする。
- (6) 事務局は、(5)をもとに各提案者の総得点を計算する。

3 受託候補者の選定

- (1) 審査の結果、総得点の最も高い提案者（以下「最高得点者」という。）を契約候補者、次点の提案者を契約次点候補者として選定する。
- (2) 最高得点者が複数ある場合は、各審査員の最高評価点（合計）を取った数が最も多い者を契約候補者とする。なお、最高評価点（合計）を取った数も同数の場合は、審査員の協議により選定する。
- (3) いずれの提案も各審査員の評価点数（合計）の総計が半数未満の場合には、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。
※各審査員の評価点数（合計）の総計は、「100点 × 審査員数」とする。
- (4) 提案者が一者の場合は、各審査員の評価点数（合計）の総計が半数以上であれば、候補者として選定するものとする。
※各審査員の評価点数（合計）の総計は、「100点 × 審査員数」とする。

【例】

		審査員1	審査員2	審査員3	審査員4	審査員5	総計
会社A	評価点（合計）	80	77	83	85	88	413
	得点	2	3	3	2.5	3	13.5
会社B	評価点（合計）	60	65	66	63	65	319
	得点	0	0.5	0	0	0	0.5
会社C	評価点（合計）	98	70	80	85	82	415
	得点	3	2	2	2.5	2	11.5
会社D	評価点（合計）	73	65	77	77	70	362
	得点	1	0.5	1	1	1	4.5

この結果、総得点が最も高い会社Aが契約候補者、次点の会社Cが契約次点候補者となる。

4 審査項目

	評価項目	評価基準	評点	係数	配点
①	実施体制	本業務を確実に実施できる実施体制が提案されているか。 ・業務責任者及び担当者の役割分担が明確であること。 ・受講者募集、選考、研修運営、試験実施まで一貫して対応できる体制であること。 ・類似業務の実績を有し、円滑な運営が期待できること。 ・実現可能なスケジュールが示されていること。	5	3	15
②	カリキュラム	地域通訳案内士育成研修として効果的なカリキュラムが提案されているか。 ・仕様書で定める研修内容について、受講者の理解促進及び実践力向上につながる効果的な研修手法が提案されていること。 ・講義、演習、グループワーク等を適切に組み合わせた実践的な内容となっていること。 ・受講者が熊本市地域通訳案内士として必要な知識及び技能を習得できる内容となっていること。 ・研修教材やテキストに工夫が見られること。	5	5	25
③	実践性	実践的なガイド人材の育成につながる提案となっているか。 ・実地研修や模擬ツアーの内容が具体的であること。 ・外国人観光客対応を想定した実践的な演習が盛り込まれていること。 ・英語及び中国語それぞれの特性に応じた研修内容となっていること。 ・研修修了後の現場対応力向上が期待できること。	5	5	25
④	講師・効果測定	講師及び効果測定の内容が適切か。 ・講師が各分野において十分な資格・実績・専門性を有していること。 ・熊本市の歴史、文化、観光資源等に精通した講師体制とな	5	5	25

		っていること。 ・筆記試験及び口述試験の内容が適切であること。 ・研修効果を把握し、成果検証を行う仕組みが提案されていること。			
⑤	経費	業務内容に係る委託費について、必要となる経費・費目が過不足なく合理的に積算されているか。 ・積算根拠が明確であること。 ・提案内容と見積金額の整合性がとれていること。 ・費用対効果に優れた提案であること。	5	2	10
					100

※評点

評価	点数
特に優れている	5
優れている	4
普通	3
やや劣る	2
劣る	1